

ページ 2

Basic Information / 基本情報

Duration / 開催期間

説明：～年～月 から ～年～月まで

2013年7月1日～2013年11月

Staff / スタッフ

説明：青年会議所メンバーの参加人数

例：何人 ○○member

53名

Sponsors / 支援者

説明：青年会議所以外のメンバーがいる場合のみ記載してください

例：○○市ボランティア団体等

JCI 大阪卒業生

Budget 予算

説明：ドルで表示してください。

例：1万円なら one hundred dollar

0

Profit / Loss 利益／損失

説明：基金を集めること以外は、0にしてください

NONE

In Which UN MDG best fit (if Apply)? UN MDGs の該当項目（もしあれば）

説明：

NONE

Who is benefited? 誰の為に？

説明：活動エリアに住み暮らす人々 人

1,012名のJCI大阪メンバー

Objective 目的

説明：(例1) 子ども対象の事業をベースにして、参加者とメンバーの意識を変革を促し、前向きな変化を創り出すため

地域のリーダーとして市民を牽引すべき存在であるJCI大阪メンバーに対して

1)地域のリーダーに必要な主体者意識を高める。

- ・自ら主体的に行動することの大切さに気付いてもらう。

2)組織マネジメントスキルを身に付ける。

- ・アイデアの発信方法や相手のモチベーションを向上させる方法など、より多くの人々を巻き込むためのスキルを身に付けてもらう。
- ・会議の進め方や資料のまとめ方など多くの人々が集まる組織を効果的にマネジメントするスキルを身に付けてもらう。

Overview 概要

説明：必ず結果と合致しているはず

1)組織のマネジメント方法やリーダーシップを発揮するためのエッセンスや具体的事例を盛り込んだハンドブック「やるっきゃないで書。」を作成し、WEBサイト上で公開(2013年8月)

ハンドブックの内容：

- ・フォロワーの集め方
- ・発信方法やモチベーションの上げ方などのフォロワーとのコミュニケーションの取り方
- ・企画書や運営マニュアルの書き方、サンプル
- ・ロバート議事法に従った会議の進行方法
- ・リーダーとして工夫したこと、失敗したこと 等

2)上記ハンドブックを用いて、リーダーシップを発揮するためのセミナーを開催(2013年9月10日、11日、12日、18日、21日、26日、10月11日、16日、11月20日)

セミナーテーマ：

- ・地域のリーダーの必要性

- ・リーダーとしての立ち振る舞い方
- ・会議の進め方や資料のまとめ方などの組織マネジメント方法

3)自らのビジネスの中でリーダーシップを発揮し、積極的に地域に関わっている事例を発表するプレゼンテーション大会を開催（2013年7月9日）

Result 結果

説明：複数の短い文章になるように注意してください

目的がどのくらい達成できたか書いてください

上記の結果の想定外の結果を書いてください

上記の結果の確認方法を書いてください

検証結果を簡潔に書いてください

JCI 大阪メンバーが以下のように変化した：

JCI 大阪において、2014年度の役職希望者が167名にも上った。これは、2014年初のメンバーのうち20.5%にも達する数である。

JC活動以外に自らが主宰者となって地域のために活動する組織を立ち上げ、そのリーダーとして市民を引っ張っていくメンバーが増加した。地域を盛り上げるイベントの実行委員会の事務局、100名体制で地域の清掃活動を実施など。

Actions Taken 行動

説明：

1)ハンドブック作成にあたって：

2013年4月 目次及び調査項目の決定。JCI大阪メンバー時代に組織に積極的に関わり、卒業後も地域のリーダーとして積極的に活動している卒業生をピックアップし、ヒアリング対象者を絞り込み。

2013年5月～7月 対象者へのインタビュー及びヒアリングの実施。原稿執筆、校正。

2013年7月29日 ハンドブック完成

2013年8月6日 JCI大阪ホームページにてWEB配信

2)セミナー開催にあたって：

2013年9月10日、11日、12日、18日、21日、26日、10月11日、16日 全てのJCI大阪メンバーを対象に、地域のリーダーの必要性、リーダーとしての立ち振る舞いについて学ぶセミナーを開催（各実施日で30名～150名程度の参加者）

2013年11月20日 JCI大阪にて2014年度の役職を希望するメンバーを対象に、リーダーとしての組織マネジメント方法について学ぶセミナーを開催（150名程度の参加

者)

3)プレゼンテーション大会開催にあたって：

2013年5月～6月20日 JCI大阪の13の委員会（1委員会あたりメンバー数30人～110人）からそれぞれ1人ずつ、合計13名のプレゼンテーション実施者を選抜

2013年6月6日 オリエンテーション実施

2013年6月20日～事業前日 各委員会においてプレゼンテーション内容の精査並びにブラッシュアップ

2013年7月9日 プレゼンテーション大会実施

Recommendations 考察や推奨

目的のうちどの部分が達成されたのか？

達成できなかった部分は、何か？

それは、なぜか？その改善策は？

・テキストによる自己学習、ポイントをセミナー形式で理解する、身近な友人の活動に刺激を受けるという3ステップメソッドを用いることで、継続的かつ効果的にリーダーシップに関する意識を高めることができた。

・ハンドブックという形に残るものにするすることで、本年度だけでなく次年度以降も組織の財産となった。

・ハンドブックに具体的事例を多く盛り込むことで、概念だけでなくより実践的に活用できるものとなった。

・セミナー形式でポイントを学ぶことで、リーダーシップや組織のマネジメント手法について重要な部分がどこにあるか深く理解してもらうことができた。

・身近な友人の活動内容を聞くことでより自分事として捉えてもらうことができた。

Objectives, Planning, Finance and Execution

目的、計画、財務、実施

What were the objectives of this program?

このプログラムの目的は？

地域のリーダーとして市民を牽引すべき存在である JCI 大阪メンバーに対して

1)地域のリーダーに必要な主体者意識を高める。

- ・自ら主体的に行動することの大切さに気付いてもらう。

2)組織マネジメントスキルを身に付ける。

- ・アイデアの発信方法や相手のモチベーションを向上させる方法など、より多くの人々を巻き込むためのスキルを身に付けてもらう。
- ・会議の進め方や資料のまとめ方など多くの人々が集まる組織を効果的にマネジメントするスキルを身に付けてもらう。

How does this program align to the JCI Plan of Action?

この事業は、どのように JCI の活動計画と合っていますか？

- ・ハンドブックやセミナーに JCI ミッション、ビジョン、バリューと自らの行動がどのように繋がってくるかを説明し、それらを結び付けて考えてもらいました。
- ・地域のリーダーとしての積極的な行動（アクティブ・シティズンシップ）が非常に重要であることを理解してもらいました。

Was the budget an effective guide for the financial management of the project?

予算は事業の財務管理の為の効果的なガイドになりましたか？

継続的かつ効果的に実施するために、予算を使用することなく事業を実施しました。

How does this project advance the JCI Mission and Vision?

どうやってこの事業は JCI のミッションとヴィジョンを推進しましたか？

JCI MISSION :

主体者意識や組織マネジメントなどの地域のリーダーに必要とされるスキルを身に付けてもらうことができました。

例 :

- ・アイデアの発信方法
- ・相手のモチベーションを向上させる方法
- ・会議の進め方
- ・資料のまとめ方

JSI VISION :

事業の結果、JC 活動以外に自らが主宰者となって地域のために活動する組織を立ち上げ、そのリーダーとして市民を引っ張っていくメンバーが増加した。

例 :

- ・ 地域を盛り上げるイベントの実行委員会の事務局
- ・ 100 名体制で地域の清掃活動を実施など。

※画像 4 つ必要

ページ 4

Membership Participation 会員の参加率

By number, how many members were involved in this program?

事業のスタッフは何人？

53 人

By percentage, how many members of the Local Organization were involved in this program?

LOM メンバーの参加率は？

100%

Describe the main roles of the participating members in this program

このプログラムで参加しているメンバーの主要な役割を簡潔に記述してください

1)ハンドブック作成にあたって :

- ・ 構成の検討
- ・ JCI 大阪メンバー時代に組織に積極的に関わり、卒業後も地域のリーダーとして積極的に活動している卒業生へのヒアリング
- ・ 原稿の執筆、校正

2)セミナー開催にあたって :

- ・ セミナーの講師及びファシリテーション

3)プレゼンテーション大会開催にあたって :

- ・ プレゼンテーションテーマの選定
- ・ オリエンテーションの開催
- ・ プレゼンテーション実施者へのフォローアップ

・プレゼンテーション大会の運営

※画像4つ必要

ページ5

Skills Developed 習得された技術・能力

What skills were developed in this program?

どんな技術・能力が、このプログラムで習得されましたか？

1)地域のリーダーに必要な主体者意識を高める。

・自ら主体的に行動することの大切さに気付いてもらう。

2)組織マネジメントスキルを身に付ける。

・アイデアの発信方法や相手のモチベーションを向上させる方法など、より多くの人々を巻き込むためのスキルを身に付けてもらう。

・会議の進め方や資料のまとめ方など多くの人々が集まる組織を効果的にマネジメントするスキルを身に付けてもらう。

How were these skills developed? Describe the methods and activities used.

・どのようにしてこの技能・能力が開発されましたか？開発した方法と実際にとった行動を記述してください。

1)組織のマネジメント方法やリーダーシップを発揮するためのエッセンスや具体的事例を盛り込んだハンドブック「やるっきゃないで書。」を作成し、WEBサイト上で公開（2013年8月）

ハンドブックの内容：

・フォロワーの集め方

・発信方法やモチベーションの上げ方などのフォロワーとのコミュニケーションの取り方

・企画書や運営マニュアルの書き方、サンプル

・ロバート議事法に従った会議の進行方法

・リーダーとして工夫したこと、失敗したこと 等

2)上記ハンドブックを用いて、リーダーシップを発揮するためのセミナーを開催（2013

年 9 月 10 日、11 日、12 日、18 日、21 日、26 日、10 月 11 日、16 日、11 月 20 日)

セミナーテーマ：

- ・地域のリーダーの必要性
- ・リーダーとしての立ち振る舞い方
- ・会議の進め方や資料のまとめ方などの組織マネジメント方法

3)自らのビジネスの中でリーダーシップを発揮し、積極的に地域に関わっている事例を発表するプレゼンテーション大会を開催 (2013 年 7 月 9 日)

※画像 4 つ必要

ページ 6

Impact on Participants 参加者への影響

What was the intended impact on the participants?

参加者への意図された影響は、何でしたか？

地域のリーダーとして積極的に行動し、組織や団体を牽引する JCI メンバーが増えること。

Describe the actual impact on the participants.

参加者への実際の影響を記述してください。

JCI 大阪において、2014 年度の役職希望者が 167 名にも上った。これは、2014 年初のメンバーのうち 20.5%にも達する数である。

JC 活動以外に自らが主宰者となって地域のために活動する組織を立ち上げ、そのリーダーとして市民を引っ張っていくメンバーが増加した。地域を盛り上げるイベントの実行委員会の事務局、100 名体制で地域の清掃活動を実施など。

※画像 4 つ必要

ページ 7

Long-term Impact of the Program プログラムの長期的な影響

What is the expected long-term impact of this project?

このプロジェクトの期待される長期の影響は、何ですか？

- ・ハンドブックという組織の財産として残るものを創りあげたことで、次年度以降もこのハンドブックを読んで組織や地域のリーダーとして行動していこうと考えるメンバーが LOM だけでなく LOM 以外にも増えていくことが期待される。
- ・今回組織や地域のリーダーとして行動し始めたメンバーが他のメンバーや市民に影響を及ぼし、地域にアクティブ・シティズンがさらに増えていくことが期待される。

What changes would you make to improve the results of this project?

このプロジェクトの結果を改善するために、どんな改善策がありますか？

- ・プレゼンテーション大会において、メンバーの活動だけでなく、地域のリーダーとして既に行動している市民の活動も聞く機会を設け、メンバーと市民が意見を交換するようにすれば、互いが刺激を受け自らの活動をより良いものにしようとするシナジー効果を生み出すことが期待できる。
- ・ハンドブックについて効果的にリーダーシップを発揮できる具体的事例を今後も継続して盛り込んでいくことで、組織における財産としての価値がさらに高まることが期待できる。(そのために、製本・冊子での配布ではなく、電子データでの公開という方法を取った)

※画像 4 つ必要